○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画				その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
株式会社バイオラックス 富士工場		2913	2825	97.0%	2397	82.3%	レ	97.0%	93.6%	2-4	設備導入	電気使用設備	新規設備導入にあたり高効率モーターの採用の実施	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	地域貢献活動の一環として近隣清掃実施	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	1回/年 外部審査 1回/年年 社内内部監査 1回/月 社内環境推進会議			
										2-4	運用対策	推進体制の整備	環境推進会議1回/月 内部監査2回/年 外部審査1回/年 他定期的に社内研修実施	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	工程不良低減活動 廃棄物監視書の見直し （分別の徹底含む）						
										2-4	運用対策	伝熱会理化、ア加熱設備等	射出成型機、電気炉の設定温度の最適管理	2-4	排出低減技術等の開発・普及	省エネルギーに繋がる環境マネジメントシステム等を普及すること。	社内集合教育の実施						
										2-4	運用対策	伝熱会理化、イ空調・給湯	政府の推奨する温度に設定を行い、設定変更防止管理を実施	2-4										
椿原総合病院	レ	3505	3400	97.0%	3546	101.2%				2-4	運用対策	運転管理	季節ごとの負荷の状況に応じ稼働機器の選択と設定温度調整を実施した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	冷暖房の設定温度の厳守、会議室・更衣室の使用後、照明・冷暖房のスイッチ切りの徹底、院内メールでの呼びかけ実施。						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	各機器の運転時間調整を実施。機器のエネルギー使用量の記録取りを実施。										
										2-4	設備導入	照明設備	照明のLED化										
ハウス食品株式会社 静岡工場		11801	10597	89.8%	9198	77.9%	レ	89.8%	102.4%	2	設備導入	空気調和設備	コロナ禍において、管理棟の室内熱交換換気設備を設置し、原開放換気方法を変更した。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	コロナ禍により、プラント内の見学が中止となる。	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション2、ISO400等）の普及啓発	災害募金は行なったが、緑の募金は実施できなかった。			
										2	設備導入	電気使用設備	太陽光発電設備の余剰電力の有効利用として、排水処理ブロワーの固定運転より、DOによるインバータ制御運転へ変更実施。	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	70L設備の日常点検管理と簡易点検、定期点検の計画に沿った実施。 冷凍機更新計画に沿った更新と温暖化係数を考慮した仕様決め。						
										2	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	プラントで使用する洗浄温水の予備加熱をヒートポンプを設置し、温室効果ガスの削減を図る。										
										2	設備導入	電気使用設備	特別高圧受電設備更新による変圧器効率アップを図る。										
										3	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	太陽光発電設備を設置し、工場全体の約16%を賄う事ができた										
										2-4	設備導入	照明設備	照明設備の更新計画に沿った実施。 2022年度で全台更新完了予定。										
										2-4	運用対策	推進体制の整備	環境マネージメントシステム及び省エネ法における原単位1%削減に向けて活動を展開										
パナソニック株式会社アプライアンス社ランドリー・クリーナー事業部静岡工場		3782	3668	97.0%	3438	90.9%	レ	97.0%	81.0%	2	設備導入	電気使用設備	大型プレス機（600t）の導入 設備更新による省エネ 交替制による時間短縮による照明・空調電力削減	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	ISO14000活動により、省エネ啓蒙（エアコン設定温度・消灯など）・一般環境教育での省エネ啓蒙を実施	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14000システムに基づく環境活動を計画通り実施（エネルギー管理・省エネ施作管理・環境教育 等）			
										2	設備導入	空気調和設備	老朽化したエアコンの更新 機器の高効率化 高機能/リモコンによるタイマー・温度の制御	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	飲料自販機コーナーを活用し、エコキャップ運動を推進						
										3	設備導入	空気調和設備	老朽化したエアコンの更新 機器の高効率化 高機能/リモコンによるタイマー・温度の制御										
										4	設備導入	照明設備											
パナック株式会社 富士宮工場		6613	7108.975	107.5%	6440	97.4%	レ	97.7%	124.7%	2-4	設備導入	照明設備	順次LED照明への置換。 （切替数：1→22→42→62%） 非全数対比	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	分別・回収の徹底。	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	管理文章の移行、社員教育（社外研修への参加）の実施。			
										2-4	設備導入	電気使用設備	メインの冷凍機として、省エネ性能の高いターボ冷凍機を稼動し、緊急時に限りサブの吸収式冷凍機を稼動するよう、プログラムでの運転制御を実施。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。								
										2-4	設備導入	排熱回収設備	廃熱を利用して発電を行う、マイクロガスタービンの常時稼動、メンテナンスの実施により省エネ性能を維持した。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	従来のレシプロ式を予備機とし、新たにスクリュー式（インバーター搭載、エネルギー効率が1.4倍）を令和2年に導入、安定稼働の実施。										
浜岡原子力発電所	レ	143036	143000	100.0%	117130	81.9%				2-4	設備導入	燃料の選択	プラント停止中と比較し、プラント再稼動後は、89.4%の温室効果ガスの削減が見込めたことから、早期再稼働を目指し、新規制基準対応等、各種取り組みを進めている。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	「海と浜のクリーンアップの全国活動（全国一斉海浜清掃）」の活動の一環として、4月に発電所従業員及び地域住民合わせて109人で、浜岡砂丘の清掃（ゴミ袋160袋分）を実施した。	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	会社規定に基づき、「浜岡原子力発電所　環境方針」を定め、朝礼時の唱和等を通じて事及活動を実施するとともに、各部署に環境トレーナを配置し、所属員への教育活動等を実施した。			
														2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	「マイプラント家族交流会」と称し、10月に社員及びその家族合わせて95人で、海岸清掃（2トントラック1台分）を実施した。						
浜北工業株式会社 本社工場		4128	4375	106.0%	3897	94.4%	レ	99.7%	91.2%	2-4	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムを導入し展開している。 省エネ法を順守し、管理体制を整えている。										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギーデータは必要に応じて絶対値評価もしくは原単位にて評価し環境推進委員会に於いてレビューしている。										
										2-4	運用対策	変換会理化、ア電動力応用・電気加熱等	鋳造用高周波溶解炉は溶解エネルギー原単位の低減が課題である。目標設定し、溶解エネルギーが最小使用量となる操業を目指している。										
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯や水銀灯のLED化を順次実施している。										
浜名湖観艇企業団		3980	4250	106.8%	3529	88.7%	レ	97.3%	80.5%	2	設備導入	電気使用設備	熱源・空調設備モーター更新時トップランナーモーターを採用										
										2	設備導入	空気調和設備	エアコン更新に伴うエアコン成績係数の向上										
										2	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー使用状況をグラフ化し消費動向を把握										
										4	設備導入	電気使用設備											
										2-4	設備導入	照明設備	照明器具更新時LEDランプを採用										
浜名湖電装株式会社 吉美工場		10899	10572	97.0%	9852	90.4%	レ	97.0%	99.9%	2-4	設備導入	照明設備	工場の天井照明LED化										
										2	設備導入	電気使用設備	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｴｱｰによるﾌﾞﾛｰﾊﾞｽﾞﾙを省ｴﾈﾊﾞｽﾞﾙへ変更										
										2-4	運用対策	運転管理	ﾗｲﾝ別ｴｱｰ元ﾊﾞﾙﾌﾞの設置と確実な運用によるｴｱｰ削減										
										4	運用対策	変換会理化、ア電動力応用・電気加熱等	増圧弁の省ｴｱ化										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備後の温室効果ガス排出量	基準年度比
浜名湖電装株式会社　本社・本社工場		6499	6304	97.0%	5409	83.2%	レ	97.0%	99.9%	2-4	設備導入	電気使用設備	工場の天井照明LED化										
										2-4	運用対策	運転管理	ライン別エアー元バルブの設置と確実な運用によるエアー削減										
										2-3	設備導入	電気使用設備	コンプレッサエアーによるブローバズルを省エネバズルへ変更										
										4	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	コンプレッサのエアー圧力低減										
										4	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	増圧弁の省エア化										
浜名湖パルパル遊園地・ホテル丸重		3786	3672	97.0%	590	15.6%				2-4	設備導入	照明設備	設備投資はできなかったが、防犯上の外灯も最低限の照明のみ点灯させるなど、できる努力は行った。										
										2-4	設備導入	空気調和設備											
浜名部品工業株式会社		12483	13278	106.4%	11805	94.6%	レ	97.0%	99.3%	2-4	設備導入	照明設備	新ライン設置時の照明の省エネ化(LED照明の採用)1,250kwh/年削減	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	メンバーとして参画講活動は見送られた。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	老朽化変電所トランスの更新無負荷電力の削減による省エネ9,375kwh/年削減	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	労働組合を主体として年行事計画に取り込み予定していたが中止						
										2-4	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	設備制御盤内クーラーの温度設定変更による電力削減(35度→45度へ変更)。148,750kwh/年の削減										
										2-4	設備導入	電気使用設備	新規設備導入時の省エネ設備設計による電力量の削減削減(2ライン)										
										3	運用対策	運転管理	中間ボンベ船積削減LPG2.153dm/年削減 プレスストローク削減16,909kwh/年減										
国立大学法人　浜松医科大学		13729	13317	97.0%	13702	99.8%	レ	97.0%	89.7%	2	設備導入	空気調和設備	大規模改修を行った建物については、断熱性の向上、日射遮蔽対策を行った。 (基礎臨床研究棟)	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	省エネチェックシートにより、ペーパーレスへの啓発を行った。						
										2-4	設備導入	照明設備	老朽化した一部の照明でLED照明を導入した。 (看護学科棟)										
										2-4	設備導入	空気調和設備	計画継続中 (講義実習棟)										
										2-4	設備導入	照明設備	計画継続中 (体育館)										
										2-4	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	計画継続中										
										2-4	設備導入	照明設備	計画継続中 (附属病院)										
										2-4	運用対策	運転管理	一部蒸気の夜間運転停止による効率的な運転管理を行った。										
浜松医療センター	レ	7006	6950	99.2%	7048	100.6%				2-4	運用対策	運転管理	ボンベ船の減段運転及び冷水温度の設定変更										
株式会社浜松エア・サプライ		24014	23790	99.1%	21890	91.2%	レ	99.5%	87.3%	2	設備導入	電気使用設備	変圧器更新時、容量の見直しを実施した。低圧動力変圧器容量を1000→750kVA、照明負荷変圧器容量50→30kVAへ変更。工事用変圧器を空調動力変圧器へ吸収させ撤去した。(R2に実施)	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	会社の周囲の側溝清掃、除草作業を実施した。						
										3	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	計画年度未到来										
										4	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	計画年度未到来										
										2-4	運用対策	保守及び点検	空気圧縮機クーラー、循環圧縮機クーラー、A/C圧縮機クーラー、　膨張タービンクーラー等の清掃を実施し冷却効率を維持する。(R2.R3に実施)										
										2-4	運用対策	推進体制の整備	エネルギー管理指定工場連絡会静岡地区会への参加。										
										2-4	設備導入	熱利用設備	MS吸着塔周辺の保冷材を更新し、断熱性を維持させた。(R3実施)										
										2-4	設備導入	照明設備	計画年度未到来										
浜松光電株式会社		3325	4000	120.3%	2590	77.9%	レ	98.5%	60.6%	2-4	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	過剰な照明をなくすことができなかった。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調査・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	一部の社内手続きにおいて、インターネット基幹システムへ移行を行い、ペーパーレス化を推進した。						
										2-4	運用対策	推進体制の整備	エアコンの温度管理者に、エアコン温度設定の適正化を継続して実施するよう指示。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	裏紙の積極的活用を推進。						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	電気・ガス設備の利用監視情報に、修正すべき箇所がないか再度確認を実施。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	事務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	産業廃棄物の担当者から、可能な限り、廃棄物から有価物を取り除くよう指導を行った。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	設備交換や新規導入を行う際に、エネルギー効率も吟味して選定を実施。										
										2-4	設備導入	照明設備	工場内の一部の蛍光灯をLED照明に変更。										
										2-4	設備導入	照明設備	人感センサー設置個所は引き続き、不在時の消灯を実施。										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減会計	排出量の温室効果ガス排出量	基準年度比
浜松市西部清掃工場	レ	9649	9553	99.0%	10434	108.1%				2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	系統的にエネルギーデータの管理ができた	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	見学者への啓蒙活動を実施した（えこはま）						
										2-4	設備導入	燃焼設備	過剰とならないよう計測装置を確認し燃料の供給量、循環加熱空気量を調節して適切な運転管理を心がけた	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	もったいない市を通じて、参加者への啓蒙活動を行った（えこはま）						
										2-4	設備導入	電気使用設備	大食所機器にインバータ制御等を使用した										
										2-4	設備導入	余剰蒸気の活用等	廃熱を利用してボイラで蒸気を発生させ発電し、隣接する水泳場に蒸気を供給した										
浜松市中部浄化センター	レ	6066	5884	97.0%	5622	92.7%				2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	空調機を使用する際は室温を確認し、規定温度以上であることを確認した上で起動させた。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	定期的に場内の清掃、ゴミ拾いを行った。						
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	不要時に電源を切ることを徹底した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済封筒は連絡使用の封筒として活用した。また裏面が使える紙はコピー用紙として再利用した。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	導入の際はエネルギー効率が良いものを選定した。										
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯からLED照明への取り替えを行った。										
浜松熱供給センター		5273	5318	100.9%	4434	84.1%	レ	97.0%	96.9%	2-4	運用対策	伝熱会理化_ア加熱設備等	冷却・加熱塔改修										
										2-4	運用対策	運転管理	負荷に合わせた運転管理										
										2-4	運用対策	排熱の回収利用	ボイラ運転調整										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	最適運転のための原単位管理										
浜松熱処理工業株式会社　浜松西工場		6189	6800	109.9%	5938	96.0%	レ	95.7%	101.4%	3-4	運用対策	変換会理化_ア電動力応用・電気加熱等		3	エネルギー起源以外の削減取組	その他							
										3-4	設備導入	照明設備		3	排出低減技術等の開発・普及	その他	デマンドコントロールによる電力使用量の制御実施						
										3	設備導入	空気調和設備											
浜松熱処理工業株式会社　本社 浜松工場		4808	5070	110.0%	4008	86.9%	レ	95.7%	90.5%	3-4	設備導入	熱利用設備	効果確認テストの結果、削減効果が見られた為、浸炭熱処理炉5基への水平展開を実施	3	エネルギー起源以外の削減取組	その他							
										3-4	設備導入	排熱回収設備	浸炭バッチ炉の熱交換器の材質を鉄→ステンレスに変更した。	3	排出低減技術等の開発・普及	その他	デマンドコントロールによる電気使用量の制御実施						
										3	設備導入	照明設備											
										3	設備導入	空気調和設備											
										3	運用対策	伝熱会理化_ア加熱設備等											
浜松ホトニクス株式会社　新貝工場		3668	4620.623616	126.0%	3399	92.7%	レ	93.4%	28.3%	2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月1回省エネルギー部会を開催。工場のエネルギー消費動向の報告、また各製造部毎に自部署のエネルギー使用量の分析・報告を実施。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	下記期間にて省エネキャンペーン（照明、エアコンの省エネ施策）を実施。 2021年12月～2022年2月 2021年6月～2021年8月	2	ふじのくにCOOLチャレンジ	ふじのくにCOOLチャレンジに協賛した。			
										2-4	運用対策	運転管理	空調機の夜間モードによるINV周波数の低減時間の延長。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	事務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	弊社フロン管理システムにて定期点検・法定点検等を実施。						
										2	設備導入	電気使用設備	新2棟にてトップランナーモータを積極的に採用。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	全社にて「幸せ記念樹」の活動が取り組まれており、本事業所においては7名が制度を利用した。						
										2	設備導入	空気調和設備	新2棟にて大温度差熱源機を採用。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	2021年度CO2フリー電力を1370千kwh購入。購入電力量の16.4%。						
										2	設備導入	照明設備	新2棟内に使用されているすべての照明設備にてLED照明を採用。										
										2	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	新2棟にて118.8kwの太陽光発電設備を採用。										
浜松ホトニクス株式会社　中央研究所		4011	3984	99.3%	3338	83.2%	レ	97.0%	83.2%	2-4	運用対策	搬送体制の整備	2月24日に外部講師による省エネ教育を行った。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	全社にて「幸せ記念樹」の活動が取り組まれており、本事業所においては11名が制度を利用した。	2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	ふじのくにCOOLチャレンジに協賛し、「事業所周辺での清掃活動」にてクルポ事業協力に申し込み、実施した。			
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	機内の設備点検を1回／週以上行い、機器や設備の運転データを収集することで、劣化状況、保守時期等の把握を行った。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	研究棟、材料棟、開発棟、バイオ棟、計測棟の5棟にて、5月から9月までグリーンカーテンを設置した。						
										2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	年2回の省エネキャンペーンにおいて、「ブラインドなどの有効利用による空調負荷低減」など気調和設備の省エネに係わる事項を確認項目とし、各職場での実施を促した。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	内部監査（7月1日～7月15日）、およびマネジメントレビュー（9月17日）を行い、外部維持審査（3月2日～3日）にてISO14001認証継続となった。						
										2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	年2回の省エネキャンペーンにおいて、エアコンの設定温度（夏28℃、冬20℃）を確認項目とし、各職場での実施を促すと共に、業務上支障のない限度については、BEMSを用いて設定温度の管理を行った。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	夏（6月～9月）、および冬（12月～2月）の期間に省エネキャンペーンを掲示板などで周知し、エアコン・暖房用機器における省エネ活動や省エネトトロールを行った。						
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	居室の照度測定を実施し、過剰である場合は間引きなどを行った。										
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	年2回の省エネキャンペーンにおいて、「パソコンなどの待機電力削減」を確認項目とし、各職場での実施を促した。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	5月20日に材料D棟市水送水ポンプを、6月26日に2号井戸井水送水ポンプを高効率の機種に更新した。										
										2-4	設備導入	照明設備	材料D棟（35台）、PET棟（29台）、バイオ棟（6台）、研究棟（12台）において、照明のLED化を実施した。										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組					長事業参画				その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
浜松ホトニクス株式会社 豊岡製作所		12868	14170	110.1%	12813	99.6%	レ	97.0%	81.7%	2-4	運用対策	推進体制の整備	環境担当者会議(1回/月)、事業部省エネ部会(1回/月)にて地球温暖化防止に関する教育を実施	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	建物(4か所)でグリーンカーテンの設置を5月～10月に実施、社員(環境担当者)で設置・管理・撤去を実施	2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	地域清掃、使用済みハブラシ回収、使い捨てプラ削減活動の3テーマについて申し込み、クルポを獲得できるようにした			
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	事業部省エネ部会(1回/月)にてグラフ等による実績報告と要因分析を実施。環境パフォーマンスを社内HPに上に掲載し従業員が閲覧できるようにしている。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺の清掃活動を4月、6月(2回)、10月の4回/年実施、延べ 109名参加・54.9kgの回収						
										2-4	運用対策	伝熱合理化・イ空調・給湯	省エネキャンペーン期間を中心に季節に応じブラインド等の活用と室内温湿度環境を考慮し、空調設備の運転を実施	2	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	社員の新築・結婚・小学校入学を対象とし、記念植樹の提供を実施、申込49名・提供45名						
										2-4	運用対策	伝熱合理化・イ空調・給湯	省エネキャンペーン期間を中心に政府の推奨する設定温度にて室温管理を実施	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	夏6月～9月、冬12月～2月に社内省エネキャンペーンを実施、不要時消灯・室温管理を中心に取組み						
										2-4	運用対策	変換合理化・イ照明・事務機器	省エネキャンペーン期間を中心にプルスイッチ等を活用して不要箇所の消灯を実施										
										2-4	運用対策	変換合理化・イ照明・事務機器	省エネキャンペーン期間を中心に離席時を中心としてPCモニターOFFの実施、複合機は設置時に待機モード設定を実施										
										2-4	設備導入	電気使用設備	8棟改修工事において、高効率機器を採用した										
										2-4	設備導入	空気調和設備	8棟改修工事において、変風量システム機能付きの外調機を導入した										
浜松ホトニクス株式会社 三宮工場		2626	3130	119.2%	2571	97.9%	レ	97.0%	69.1%	2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	1カ月おきに省エネルギー部会を開催、工場のエネルギー消費動向の報告、また各製造部署に自部署のエネルギー使用量の分析・報告を実施。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	省エネ標語を募集し、厳体事業部全体で439件の参加があった。また、ふじのくにcoolチャレンジを検討した。	2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	ふじのくにCOOLチャレンジに協賛し、「事業所周辺での清掃活動」にてクルポ事業協力に申し込み、実施した。			
										2-4	運用対策	運転管理	負荷状況に応じて空気圧縮機の運転台数及び回転数を調整し、電力消費を削減した。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	昨年度に引き続き、本年度も未実施。						
										2-4	運用対策	変換合理化・イ照明・事務機器	必要時のみ照明を点灯させるために、建物内共用部に自動点滅器や人感センサを導入した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済み封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済み封筒を活用し社内便に再利用した。						
										2-4	運用対策	変換合理化・イ照明・事務機器	省エネキャンペーンを通じてパソコン等の待機電力削減を確認項目とし、各職場での実施を図った。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	事務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	第一種特定製品の点検を法定通りの実施期間で抜けなく実施し、適切な管理を行った。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	設備更新時の電動機は高効率型を採用した。										
										2-4	設備導入	照明設備	照明器具更新時は全てLED照明を採用した。										
浜松ホトニクス株式会社 都田製作所		4553	6410	140.8%	3658	80.3%	レ	97.0%	74.3%	2-4	運用対策	変換合理化・イ照明・事務機器	「不要エリアの消灯」「終業後の消し忘れ」を省エネキャンペーンの確認項目とし、各職場へ通宵電源OFFを勧めた。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済み封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	廃棄物データベースの分別表を更新し、分別方法を分かりやすくした。	2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	本年度は実施していない。			
										2-4	運用対策	変換合理化・イ照明・事務機器	「不要エリアの消灯」「終業後の消し忘れ」を省エネキャンペーンの確認項目とし、各職場へ通宵電源OFFを勧めた。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	12月7日～10日、ISO更新審査(統合審査・2021)を実施した。						
										2-4	運用対策	伝熱合理化・イ空調・給湯	「ブラインドなどの有効利用による空調負荷抑制」を省エネキャンペーンの確認項目とし、各職場へ設定等の最適化を勧めた。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	事務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン排出抑制法に沿った法定点検を実施した。						
										2-4	運用対策	伝熱合理化・イ空調・給湯	設定等に影響を与えない限度は「エアコン設定温度（夏28℃、冬20℃）」を省エネキャンペーンの確認項目とし、各職場へ温度管理を勧めた。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	夏（6月～9月）、および冬（12月～2月）の期間に省エネキャンペーンを掲示板などで周知し、事務室における省エネ活動を行った。						
										2-4	設備導入	照明設備	1棟の照明設備を更新した。省エネルギー型設備（LED照明）を導入した。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	本年度は実施していない。										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	点検システムの上下限設定等の見直しを実施した。安定した状態で運用できるように見直した。										
浜松ホトニクス株式会社 本社工場		20722	22643	109.3%	17829	86.0%	レ	94.4%	92.2%	2-4	設備導入	空気調和設備	8棟冷凍機更新 7棟事務所エアコン更新	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	省エネコンテストを5月～10月に掛けて実施。 事業部全体で参加人数439名であった	2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	ふじのくにCOOLチャレンジに協賛した。			
										2-4	設備導入	照明設備	2棟2階エリアのLED照明採用 8棟事務所LED化	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	地球温暖化防止及び生物多様性保全への取組みとして、社員の新築・結婚・家族の小学校入学を対象として「幸せ記念樹」を実施。申込者及び交換者は本事業所では7名であった。						
										2-4	運用対策	推進体制の整備	省エネルギー部会（1回／月）を開催、各製造部にて使用エネルギー状況を分析・報告。外部講師にて省エネルギー教育を実施（1回／年）	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	夏（6月～9月）、および冬（12月～2月）の期間に省エネキャンペーンを掲示板などで周知し、エアコン・事務用機器における省エネ活動を行った。						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	日常実施している設備点検にて各機器の運転状況や運転時間などを確認し、点検データ、保守記録を設備管理システムへ登録し、保守時期を確認。	3-4	二酸化炭素の吸収源対策	その他	年間調達量としてCO2フリー電力を4,822千kwh購入しCO2排出量を削減した。						
										2-4	運用対策	変換合理化・イ照明・事務機器	PCモニターにてオートパワーOFF設定を実施。										
										2-4	運用対策	変換合理化・イ照明・事務機器	省エネキャンペーン期間を中心にプルスイッチを活用して不要箇所の消灯を実施。										
独立行政法人労働者健康安全機構 浜松労災病院	レ	3653	3591	98.3%	3628	99.3%				2-4	運用対策	変換合理化・ア電動力応用・電気加熱等	1次冷水ポンプ、2次冷温水ポンプのインバーター導入										
林製紙株式会社 比奈工場		8101	7939	98.0%	6122	75.6%	レ	98.0%	99.5%	2	設備導入	照明設備	蛍光灯や投光器の古いものからLED照明に交換した										
										3	運用対策	運転管理	マシン2台の同時稼働、同時停止。 洗浄機等の設備の間欠運転。										
										4	設備導入	電気使用設備											
ハリマ化成株式会社 富士工場		5237	5200	99.3%	5304	101.3%	レ	95.8%	104.1%	2	設備導入	燃焼設備	蒸気ボイラー1缶更新										
										2-4	設備導入	照明設備	今期中は実施無し。令和4年度に実施予定。										
										2	運用対策	運転管理	冷却水ポンプのモーター変更、インバーター制御化を実施										
										3	設備導入	空気調和設備	令和2年度末に事務所空調設備を省エネタイプに更新。										
										2-4	運用対策	抵抗等電気損失防止	工場の稼働/停止を制御することで最大電流を低減した。										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
磐南浄化センター		2749	2703.77	98.4%	3025	110.0%	レ	95.5%	112.9%	2-4	設備導入	照明設備	ア　Hf蛍光ランプ、HIDランプ、LED照明等の省エネルギー型設備を採用すること。										
B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社 富士小山工場	レ	3818	3703	97.0%	2914	76.3%				2-4	設備導入	燃料の選択		2-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。							
														2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。							
日立Astemo株式会社　御殿場第一工場	レ	3231	3134	97.0%	2484	76.9%				2	設備導入	照明設備	省エネ改善施策（LED照明への推進）					2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	環境ISO14001　2015年度版の継続認証登録			
										2-4	運用対策	運転管理	生産設備の生産効率向上（ダウンタイム削減・サイクルタイム短縮・直行率のアップ・不良率削減）省エネ施策の推進（LED照明への推進）										
										3	設備導入	照明設備	省エネ改善施策（LED照明への推進）										
										3	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	モーター回転周波数見直しによる運用改善										
日立Astemo株式会社　御殿場第二工場	レ	9344	9063	97.0%	8557	91.6%				2	設備導入	照明設備	省エネ改善施策（LED照明への推進）					2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	環境ISO14001　2015年度版の継続認証登録			
										2-4	運用対策	運転管理	生産設備の生産効率向上（ダウンタイム削減・サイクルタイム短縮・直行率のアップ・不良率削減）省エネ施策の推進（LED照明への推進）										
										2	設備導入	空気調和設備	空調機更新										
										3	設備導入	照明設備	省エネ改善施策（LED照明への推進）										
										3	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	コンプレッサー運用改善（工場末端圧力制御による電力削減）										
日立Astemo株式会社　袋井工場		10331	9778.2	94.6%	9896	95.8%	レ	98.5%		2-4	運用対策	運転管理	第1CP冷却統合 コンプレッサー総動▲110kW 大型連休大型CPスケジュール管理	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	工場外周の緑地清掃	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	R3年各環境委員によりEMSコーナーに掲示し啓発 （全9部門実施） R元年会同部礼にて省エネ活動内容の周知と節電依頼			
										2-4	設備導入	照明設備	高所/局所/外灯のLED化	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	運用改善						
										3-4	設備導入	電気使用設備	鍛造GB灯動共用T-更新 第三工場溶接GBT-更新	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	運用改善						
										2	設備導入	熱利用設備	RAX150-DドライヤーT-更新 ・工程内不良削減 ・LPG使用量削減（350.1台停止） ・RC中間洗浄機電力使用量削減 ・高圧洗浄機電力使用量削減 ・工程集約ETK1改造台数削減による消費電力削減										
ビヨンズ株式会社		6143	5960.55	97.0%	5666	92.2%	レ	97.0%	99.4%	2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	エアーコンプレッサーの圧力設定を毎月少しづつ下げ、消費電力の低減を図った。										
										3-4	設備導入	照明設備	一部の水銀灯や蛍光灯を、LED照明に変更する。										
										2	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	生浄機の稼動時間を必要最低限に制御する事で、機内からの熱の放出を減少させることが出来、結果的に給熱量を減らす事が出来た。										
										2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	生産設備の非稼動時は、主電源を切る事を実施した。										
										3-4	設備導入	電気使用設備	冷却塔で、戦況に応じて、ポンプやファンの回転数を回転数制御装置で調整し、無駄の無い運用をする。										
										2-3	運用対策	エネルギーデータ管理	主要な生産ラインの設備1台ごとに、積算電力量計を設置し、生産時のロスや、省エネ対策などの結果を把握する事が出来た。										
										4	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	太陽光発電（PPA）を運用する。										
平岡ボデー株式会社 本社工場	レ	3909	3903	99.8%	3318	84.9%				2	設備導入	空気調和設備	事務所の高効率空調設備の更新	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済み封筒は社内通い封筒や出納封筒として再利用を実施中						
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯からLED照明へ更新（付帯設備、生産設備）	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	社内ネットワーク上に共通フォルダーを設定し資料を共有化することで紙配布を極力低減、印刷物の廃棄を削減する。						
										2-4	設備導入	照明設備	水銀灯からLED照明へ更新（1500L）	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	事務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン排出抑制法の施行に伴い、空調機の3ヶ月ごとの簡易点検を実施、定期点検により冷媒漏えい等の確認を実施中。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	コンプレッサーの更新（定速機→Inv機）										
										4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	スクラップ材の圧縮処理を中止しバラ材のまま排出										
										4	設備導入	空気調和設備	GHPエアコンの更新										
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	コピー機を低電力モードに設定										
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	昼休みの消灯を実施中										
株式会社ファイマテック　富士工場		4109	4060	98.8%	4821	117.3%	レ	98.9%	89.6%	2-4	運用対策	運転管理	高効率の運転が維持出来るように運転管理を行なった。										
										2-4	設備導入	照明設備	製造室、事務所の照明をLED対応タイプに変更。										
フクデ化学工業株式会社		5846	5846	100.0%	5986	102.4%	レ	98.3%	102.4%	2	設備導入	照明設備	屋外通路用安灯は全てLEDタイプに変更した										
										3	設備導入	燃焼設備	現実性を考え、バーナー部の交換には同じタイプを積入した										
										4	設備導入	燃焼設備	現実性を考え、バーナー部の交換には同じタイプを積入した										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	排出量	基準年度比
藤枝市立総合病院		6156	5971.32	97.0%	6125	99.5%	レ	97.0%	98.2%	2-4	運用対策	運転管理	・ボイラー台数制御 ・冷温水ポンプ台数制御 ・熱源機台数制御が常に効率良い状態になる様運転管理を行った	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	事業所内のwebシステムで、ふじのくにCOOLチャレンジの紹介および参加を呼びかける。	2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	事業所内のwebシステムで、ふじのくにCOOLチャレンジの紹介および参加を呼びかける。			
										2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	事質を使用し、夏場の直射日光回避と視覚的な涼しさを得た。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	裏紙をメモ用紙として再利用することで、破棄量の削減を図る。						
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯の更新にLEDを採用した。										
藤枝製紙株式会社		18619	18650	100.2%	17508	94.0%	レ	98.3%	95.6%	2	設備導入	電気使用設備	抄紙設備のブロワー4台（37kw×2台、22kw、45kw）のインバーター化										
										4	設備導入	排熱回収設備											
フジオーゼックス株式会社　静岡工場		24225	18252	75.3%	23034	95.1%	レ	97.0%	93.9%	2-4	運用対策	変換会理化_ア電動力応用・電気加熱等	生産設備付帯のポンプ60台について、主機停止と連動して自動停止するよう改善	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。							
										2-4	運用対策	運転管理	高効率コンプレッサー及び台数制御盤の導入										
										2-4	運用対策	推進体制の整備											
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯36台をLEDに更新										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月のエネルギー使用量を集計と報告を実施										
										2-4	設備導入	電気使用設備	構内変電所3箇所の老朽化設備更新を実施 高圧トランス8台を高効率タイプに更新										
										2-4	設備導入	燃料の選択											
富士機工株式会社　新屋工場		3960	3800	96.0%	2887	72.9%	レ	94.1%	81.1%	2	運用対策	推進体制の整備	空調機器の点検整備の実施										
										2	運用対策	運転管理	コンプレッサーの運用方法 変更										
										2-3	運用対策	運転管理	工場エアー圧力の見直し によるコンプレッサー電力量削減										
										2-3	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	工場ライン内の蛍光灯照明をLEDに変更										
										2-4	運用対策	変換会理化_ア電動力応用・電気加熱等	油圧ユニットを有する設備に関して、計画的にインバータ制御へ変更										
										2-4	運用対策	変換会理化_ア電動力応用・電気加熱等	設備エアーブローに使用するシステムを省エネタイプに変更										
										2-4	運用対策	推進体制の整備											
富士共和製紙株式会社　本社工場		11282	10200	90.4%	10729	95.1%	レ	99.2%	103.3%	2	運用対策	運転管理	蒸気ドレン回収し、抄紙機が止まっている間は給水タンクと熱交換器の循環を停止し、消費電力を削減、効率の良い運転管理を実施した。	2	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	廃棄される物（小豆の皮、カカオの殻、七夕で使用された折り鶴などを原料に混ぜた混抄紙を製造した。	2	ふじのくにCOOLチャレンジ	エコチャレンジに参加し生活の中で取り組んだ			
										3	設備導入	電気使用設備	排熱用高圧ポンプを24時間運転していたが、30分のタイマーで停止するように改造した。	3	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	廃棄衣料品のコットンや食品飲料メーカーから排出される残渣を混抄した。	3	ふじのくにCOOLチャレンジ	買い物の際にマイバッグを持参した			
										4	運用対策	運転管理		4	エネルギー起源以外の削減取組	事務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。		4	ふじのくにCOOLチャレンジ				
株式会社フジクラ 沼津事業所		2365	2294	97.0%	1860	78.6%	レ	97.9%	85.2%	2-4	設備導入	電気使用設備	計画に対し、一部を高効率の電動機に更新した。										
										2-4	設備導入	照明設備	屋外及び屋内のLED器具を積極的に導入した。										
										2-4	運用対策	運転管理	休日、夜間に生産予定のない場合、ユーティリティー供給設備を停止した。										
株式会社フジコーポレーション		2666	2658	99.7%	2428	91.1%	レ	99.6%	108.6%	2	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	・照明器具の変更 　高効率ポールLED 　変更数　約40台 ・未使用時の照明,設備電源のOFF徹底										
										3	運用対策	エネルギーデータ管理	・生産設備の劣化を洗い出し復元活動実施。										
										4	運用対策	保守及び点検	・熱交換機のスケール除去、蒸気漏れ箇所修理など実施。										
富士重和製紙株式会社		8802	8710	99.0%	7871	89.4%	レ	98.2%	101.6%	2	設備導入	照明設備	随時更新中	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーなどを行動を呼びかけ、行動につなげること。	エアコンの温度設定の管理						
										2-3	設備導入	電気使用設備	更新時は、高効率の設備を導入										
										2-4	設備導入	電気使用設備											
										2	設備導入	電気使用設備											
富士山ポートリー		4219	4250	100.7%	4185	99.2%	レ	99.3%	98.3%	2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラー入気口の掃除 照明器具の清掃										
										2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	冷房26℃（設定27℃）、暖房20℃（設定21℃）										
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	間光器を用い、照度の適正化を図った。										
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	事務用機器は不要時に電源を切り、機器によっては低電力モードに設定した。										
										3-4	設備導入	照明設備											

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
富士市西部浄化センター		2801	2670	95.3%	2497	89.1%	レ	89.7%	83.8%	2-4	運用対策	運転管理	負荷の状況に応じ、設備の稼働台数等の調整を行った。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	紙等の再利用を行った。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	稼動状況に応じ、所要出力に見合った機器の配置を行った。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーなどを行動を呼びかけ、行動につなげること。	平常試験等で水処理棟内の照明使用時には最小限点灯する様に実施した。家庭での省エネ活動の呼び掛けを行った。						
富士食品工業株式会社 静岡金谷工場		6243	6329	101.4%	5699	91.3%	レ	99.0%	106.8%		運用対策	エネルギーデータ管理	必要に応じてエネルギー状況を過去、季節などで比較して評価した。		エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	専門点検対象機器はすべて実施した。						
											運用対策	保守及び点検	ボイラーの保守点検を実施した。		エネルギー起源以外の削減取組	低GWPの業務用冷凍空調機器を使用すること。	導入機器はHFC使用モデルを選定						
											運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	管理標準を策定し温度管理を実施。										
											運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	コピーFAX複合機、PCなど事務機器は不要時は電源OFFになるように設定している。										
											設備導入	空気調和設備	2022年2月より、遮熱効果の高い塗料を採用した屋根補修を開始。同年7月に完工予定。										
											設備導入	照明設備	故障による更新時はLED化を実行										
富士市立中央病院	レ	3826	3807	99.5%	3764	98.4%				2-4	設備導入	照明設備	ESCO事業を導入。H28年度に高効率な空調熱源設備、ボイラに更新し、H29年度からサービスを開始した。										
富士製紙協同組合		3880	3725	96.0%	3400	87.6%	レ	98.7%	93.1%	2-4	運用対策	運転管理	負荷の状況に合わせて稼働台数の調整および稼働機器の選択を適宜行った。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	負荷の状況に合わせて稼働台数の調整および稼働機器の選択を適宜行った。						
										2	設備導入	照明設備	照明器具の変更時にタイマーを導入した。										
株式会社 藤田鉄工所		4961	4911	99.0%	5379	108.4%	レ	99.0%	84.3%	2-4	設備導入	電気使用設備	導入設備の電動機は高効率のものを採用した										
										2-4	設備導入	照明設備	新規で取付ける照明はLEDとした										
富士通株式会社沼津工場	レ	20223	19616.31	97.0%	17330	85.7%				2-4	設備導入	空気調和設備									634	16896	82.6%
										2-4	運用対策	運転管理	執務エリア集約による照明・空調機の稼働台数削減										
										2-4	設備導入	電気使用設備	予算計画に基づき変圧器を高効率機器に更新										
富士宮共同汽力株式会社 富士宮事業所	レ	353	327	92.6%	336	95.2%				4	設備導入	電気使用設備		2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	- 梱紙、使用済み紙用のリサイクルボックスを設置し、運用中。 - 裏紙の再利用。継続中						
										4	運用対策	抵抗等電気損失防止		2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	- 日常点検表をタブレット化し、ペーパーレス化を実施した。(運用継続中)						
										2-4	運用対策	排熱の回収利用	ドレン返送配管、蒸気配管、ドレン返送タンク漏れ補修										
富士宮市立病院	レ	3165	3095	97.8%	3027	95.8%				1	設備導入	電気・ガス使用設備	更新機器による省エネ効果の検証	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	昨年度に引き続き実施した。						
										2-4	設備導入	電気使用設備	水銀灯→LED灯へ更新 蛍光灯→LED灯への更新	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	計画通り実施した						
										3	設備導入	電気使用設備	なし										
										4	設備導入	電気・ガス使用設備	なし										
										2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	外気温等を考慮しながら適切な温度設定を実施した。										
富士宮市清掃センター	レ	2696	2669	99.0%	2147	79.6%	レ	105.4%	84.7%	2-4	運用対策	運転管理	設備は、負荷の状況に応じ、高効率の運転が維持できるよう運転管理を行った。設備が総合的なエネルギー効率を向上させるよう、負荷の状況に応じ、負荷の適正配分を行った。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	HPやチラシ配布でごみ削減の周知実施した。						
										2-4	設備導入	照明設備	照明設備について、令和3年度管理棟事務所室内の蛍光灯をLED照明に交換工事の実施完了。										
富士フイルム株式会社 材料生産本部 富士宮事業場	レ	135824	131749	97.0%	128074	94.3%				2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	電気、蒸気、CO2排出量の見える化を実施。		地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	中止した。						
										2-4	運用対策	運転管理	- 発電所の高負荷運転 - 総合エネルギー効率を考慮した稼働計画		地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	- 従業員工場周辺の清掃美化活動実施						
										2-4	運用対策	伝熱会理化_ア加熱設備等	除湿器ロータ更新実施		地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	富士宮市主催の環境フェアは中止となった。						
										2-4	運用対策	熱の動力等変換会理化	助燃バーナガスルート径化による使用量減、蒸気タービンロータ更新による効率アップ、復水管理温度変更による出力アップ。										
										2-4	運用対策	変換会理化_ア電動力応用・電気加熱等	ポンプ・ファンのインバータ調整（回転数、2乗低減トルク設置）を実施										
										2-4	設備導入	照明設備	事業場全体でLED化推進										
										2-4	設備導入	電気使用設備	ポンプ・ファンのインバータ調整（回転数、2乗低減トルク設置）を実施										
										2-4	設備導入	空気調和設備	同上										
富士フイルム株式会社 吉田南事業場		45554	52000	114.2%	49563	108.8%	レ	99.0%	97.3%	2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	製造ライン空調制御方式の見直しを行い省エネを達成した。										
										2-4	運用対策	変換会理化_ア電動力応用・電気加熱等	短期間の計画休止中、及び計画休止前後の補機停止を徹底した。										
										2-4	設備導入	空気調和設備	省エネタイプエアコンへの更新。一部空調制御の改善を行った。										
										2-3	設備導入	照明設備	25基強をLED照明に更新した。										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長寿事業			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備後の温室効果ガス排出量	基準年度比
富士フイルム エレクトロニクスマテリアルズ 株式会社 静岡工場		13247	15660	118.2%	12745	96.2%	レ	97.0%	76.5%	2	設備導入	空気調和設備	J棟の空調用冷凍機を最新の部分負荷運転に効率の高い機器に変更した。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	令和3年度は、各社員に対し家庭での省エネ活動の呼び掛けが出来なかった。	2-4	緑の募金	緑の募金に応募した。			
										2	設備導入	照明設備	Q棟製造場所の防爆照明もLEDに変更した。										
										3-4	設備導入	空気調和設備	J棟、K棟の空調用冷凍機を最新の部分負荷運転に効率の高い機器に変更した										
										3-4	設備導入	照明設備	令和2年度に引き続きQ棟製造現場の防爆照明もLEDに変更した。又、外灯、外構倉庫の照明もLEDに変更した。										
富士フイルムオプトマテリアルズ株式会社 吉田工場		79116	70285	88.8%	81214	102.7%	レ	93.0%	84.7%	2-4	運用対策	熱の動力等変換合理化	夏季:質電！による放蒸！を実施。 冬季:質電！を実施。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	未実施。 新型コロナ感染防止のため。						
										3-4	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	プタノール蒸留設備停止による蒸気削減	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	未実施。 新型コロナ感染防止のため。						
富士メタルプリンティング株式会社		6448	6300	97.7%	5483	85.0%	レ	97.7%	97.0%	2-4	運用対策	保守及び点検	半年に1回、定期保守を実施した。							参画していません			
										2-3	運用対策	熱損合理化	実施できていない										
										2-4	設備導入	空気調和設備	空調機をGHPからEHPに切替えた										
										2-4	設備導入	電気使用設備	機器の更新はあったが、現行機種と同様の機器に更新した。										
藤森工業株式会社 関川事業所		7984	7744	97.0%	7728	96.8%	レ	97.0%	98.4%	2-3	設備導入	熱利用設備	乾燥機冷風ゾーン改善										
										2-4	設備導入	空気調和設備	生産停止時のクリーン工場空調換気回数抑制										
										2-4	設備導入	排熱回収設備	排熱熱交換器の効率改善										
藤森工業株式会社 静岡事業所		4385	4223	96.3%	4163	94.9%	レ	97.1%	103.0%	2	設備導入	空気調和設備		2-3	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。							
										2	運用対策	運転管理	エアーコンプレッサーの運転状況を監視し、冷却塔の冷水ポンプの負荷を平準化してインバーターの周波数を下げた。										
										3	設備導入	空気調和設備											
										4	設備導入	照明設備	計画年度未到達										
富士森永乳業株式会社		10997	10667	97.0%	10994	100.0%	レ	97.0%	97.5%	2-4	運用対策	運転管理	休日・非製造日の生産に関与しない固定エネルギー使用量削減 ・ボイラー間欠運転　　・圧空設定圧力の見直し ・屋上照明消灯時間変更	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	事務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	冷媒漏えい点検強化（主要機器の点検頻度の見直し、一部冷媒配管のケレン・補修等を行った）						
										2-4	設備導入	電気使用設備	・照明（非常灯）LED化の推進 ・空調室外機カバー遮熱コーティング	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	TPM活動（自主保全活動）推進により、廃棄物発生量抑制に努めた。					
														2-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	富士山みがきあげ作戦活動は実施したが、植林活動には参加できなかった。						
株式会社 不二家 富士裾野工場		6605	6408	97.0%	5821	88.1%	レ	97.0%	67.5%	2-4	設備導入	電気使用設備	焼物オーブン、吸排気ファンモーターへ高効率モーターを採用する										
										2	設備導入	熱利用設備	ボイラー給水タンク保温による断熱強化										
										2	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	小型ガス給湯器導入によるボイラー稼働時間短縮										
										2	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	吸収式冷凍機1月～3月運転停止										
										2-4	運用対策	保守及び点検	定期的に保守及び点検を行い良好な状態を維持する										
										3	設備導入	空気調和設備	2台のミキサーごとに個別に稼働している冷却用チラーを1台交互運転及びインバータ機による負荷追従式へ更新する										
										2	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	太陽光発電設備を導入										
プライムアースEVエナジー 大森工場		57155	57200	100.1%	48534	84.9%	レ	97.0%	88.5%	2-4	運用対策	運転管理	・乾燥炉、撹拌機等、生産設備の運用改善（▲18.7t-CO2） ・エアブローの停止（▲3.7t-CO2） ・照明消灯活動（▲0.01t-CO2） ・高圧エアの漏洩対策（▲53.2t-CO2）	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	環境月間取組みとして、従業員の通勤車両によるエコドライブコンテスト実施。9月に123名が参加。（約3t-CO2の削減効果）※大森、横須、宮城3拠点合計					
										2-4	設備導入	空気調和設備	・空調ヒートポンプ更新（▲0.37t-CO2） ・機械冷却水設備更新（14.7t-CO2）	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	社内売店にてマイバック活動等、プラスチックごみ削減活動実施。 生産時に発生する包装プラスチックを社内圧縮梱包し再資源化ルート形成					
										2-4	設備導入	空気調和設備											
										3	運用対策	保守及び点検	・蒸気配管の保温強化（▲42.5t-CO2） ・ボイラーの排ガス比改善（▲1.1t-CO2） ・冷却塔凍結防止ヒーターの起動温度変更（1.0t-CO2）										
プライムアースEVエナジー 焼津工場	レ	32771	31787.87	97.0%	25524	77.9%				2-4	運用対策	運転管理	・乾燥炉、撹拌機等、生産設備の運用改善（▲85.2t-CO2） ・エアブローの停止（▲30.3t-CO2） ・照明消灯活動（▲0.2t-CO2） ・高圧エアの漏洩対策（▲56.6t-CO2）	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	環境月間取組みとして、従業員の通勤車両によるエコドライブコンテスト実施。9月に123名が参加。（約3t-CO2の削減効果）※大森、横須、宮城3拠点合計					
										2-4	設備導入	空気調和設備	・電子ビーム用真空ポンプ更新（▲0.2t-CO2） ・機械冷却水設備更新（▲25.4t-CO2）	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	社内売店にてマイバック活動等、プラスチックごみ削減活動実施。 生産時に発生する包装プラスチックを社内圧縮梱包し再資源化ルート形成					
										2-4	設備導入	空気調和設備	・個別空調ヒートポンプ導入（▲150t-CO2） ・効率の良いボイラーへの更新（▲1.8t-CO2）										
										2	運用対策	保守及び点検	・外気処理空調機INVによる風量削減（▲17.7t-CO2）										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
株式会社プライムベーカリー	レ	8811	8696	98.7%	7399	84.0%				2-4	設備導入	燃焼設備	・新型設備の導入 ・燃焼比の確認 ・使用しない時間は燃焼停止					2-3	環境マネジメントシステム（エコアクション2、ISO400等）の普及啓発	本社工場及び富士第二工場のエコアクション21の更新			
										2-4	設備導入	空気調和設備	・新型設備の導入 ・室温等の運用の徹底										
										2-4	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	・新型設備の導入										
										2-4	設備導入	照明設備	・LED照明の導入										
ブリーズベイ静岡株式会社	レ	3490	3383	96.9%	2528	72.4%				2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月、ｴﾈﾙｷﾞｰ利用量を管理し、天候や人の動き、過去の利用量データとの比較、分析を行った。										
										2-4	設備導入	照明設備	館内の蛍光灯を随時LEDへ更新した。										
株式会社ブリヂストン　磐田工場	レ	7129	3412	47.9%	6602	92.6%				2	設備導入	空気調和設備	高効率型機器の選択および生産体制に見合った空調機設置し、生産プロセスに適した省エネ運用管理を実施。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	磐田市と敷地外四ヶ字財産区のご協力の下、「エコピアの森 磐田」プロジェクトの活動計画を計画し、「エコピアの森」は、「Our Way to Some」の主合理「環境」における「自然と共ｽﾙ」活動として、2012年よりｽﾀｰﾄしています。前回からあプロジェクトの活動場所を敷地に隣の磐田市に移し、磐田ｺﾐｭﾆﾃｨ農園に実施が、森林保全活動として植打ち作業をｺﾐｭﾆﾃｨ、自然と親しむ…ｺﾐを通じて計画でした。 その他、当社グループは2003年より毎年「ブリヂストン こどもエコ絵画コンクール」を開催した。このコンクールでは、子どもたちに環境・自然をテーマに絵描いてもらい、それを通じて、大人も含めた多くの人々に環境・自然の大切さを伝えていきたいと考えています。	2-4	CASBEE静岡	省エネ巡回によりムダ・ロスが無いことを確認できた。			
										3	設備導入	空気調和設備	高効率型機器の選択および生産体制に見合った空調機設置し、生産プロセスに適した省エネ運用管理を実施。										
										4	設備導入	空気調和設備	計画年度未到来										
株式会社ﾌﾞﾘｽﾄﾝｲﾗﾏﾆｭﾌｧｸﾁｬﾘﾝｸﾞ		16122	15638	97.0%	13473	83.6%	レ	97.0%	103.2%	2-4	運用対策	推進体制の整備	省エネ活動のポイントのついて教育を行う。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	植樹祭への参加						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	工程別電力蒸気を集計月報として報告。　グラフ化した電力量・LNG量の前年比較原単位報告を行う。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	緑のカーテンコンテストの実施						
										2-4	運用対策	運転管理	エアーの負荷状態を調査しコンプレッサー10台をベース機・インバーター機・ON/OFF機を調整運転により効率化を実施。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	廃棄物の削減と自動車通勤の削減						
										2-4	運用対策	保守及び点検	日常点検、定期点検にてフィルター清掃、スケール除去、蒸気漏れ補修（114件）等実施										
										2-4	設備導入	照明設備	老朽化した照明設備をLED照明に更新した。（400台）										
										2-4	設備導入	電気使用設備	電動機の高効率化更新なし										
										2-4	設備導入	電気使用設備	冷却水ポンプ15kw,22kwを必要に応じた量だけ流せるようインバーター制御とした。										
										2-4	設備導入	空気調和設備	配管ダクト等の保温保冷の強化。										
株式会社ベルソニカ	レ	3822	3707	97.0%	2979	77.9%				2	設備導入	電気使用設備	排気ファンインバーター化	2	エネルギー起源以外の削減取組	その他	全社員へエコバッグ配布						
										2	設備導入	空気調和設備	ガラス面への遮熱塗料施工 未実施										
										2	設備導入	熱利用設備	コンプレッサー吐出圧下げ										
										3	設備導入	熱利用設備	電着塗装前処理工程 ヒートポンプ化										
										3	設備導入	電気使用設備	アクセスポイントを省エネタイプに更新										
										3	設備導入	熱利用設備	コンプレッサー吸気見直し工事										
株式会社HOWA　磐田工場	レ	3526	3380	95.9%	3539	100.4%				2-4	運用対策	推進体制の整備	ISO14001の取得、社内環境管理委員会の開催	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。		2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション2、ISO400等）の普及啓発	ISO14001の利用EMSの運用			
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	月毎の使用量の把握を実施し、設備毎の原単位を把握	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の節電・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	パソコンからの自動FAX送信を実施した						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	運転時間による使用時間の把握を行い、交換時間、使用時間の把握を実施	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済み封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	コピー機裏紙利用、使用済み封筒の再利用、帳簿の裏紙利用						
										2-4	運用対策	運転管理	当該年度は実施無し	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物分別BOXを設置し活用。廃プラスチック類の活用。						
										2-4	運用対策	保守及び点検	定期的に清掃を実施										
										2-4	運用対策	燃焼合理化	定期的に清掃を実施実施										
										2-4	運用対策	伝熱合理化、ア加熱設備等	定期的に実施										
										2-4	運用対策	伝熱合理化、イ空調・給湯	冷暖房機器の設定温度の適正化										
ポーラ化成工業株式会社　袋井工場		4168	4041	97.0%	3217	77.2%	レ	97.0%	99.9%	2-4	設備導入	空気調和設備		2-4	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。					2291	926	22.2%
										2-4	設備導入	電気使用設備	吸収式冷凍機を高効率の機器に更新した										
										2-4	設備導入	照明設備											

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
ホクト株式会社 静岡きのこセンター	レ	18850	18800	99.7%	15269	81.0%				2-4	運用対策	伝熱合理化、イ空調・給湯	冷房設定温度27℃～28℃で管理										
										2-4	運用対策	変換合理化、イ照明・事務機器	各現場業務を早く終了出来る様段取りをした。節電を呼びかけムダな電気はこまめに消灯するようにかけた。										
										2-4	設備導入	空気調和設備	冷媒ガスR410に変更し設備導入を進めた										
										2-4	設備導入	照明設備	蒸気のシステムを入れることガスの削減										
										2-4	運用対策	伝熱合理化、イ空調・給湯	栽培室内空調管理設備見直し										
株式会社ホテイフーズコーポレーション富士川工場		27201	26750	98.3%	20662	76.0%	レ	99.0%	91.7%	2-4	運用対策	推進体制の整備	毎月エネルギー会議資料を配布している										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月エネルギーデーター集計を行っている										
										2-4	設備導入	電気使用設備	自動力率装置にて力率調整中										
										2-4	設備導入	照明設備	LEDへ変更										
ホテルアソシア静岡	レ	3247	3198	98.5%	2629	81.0%				2	設備導入	空気調和設備	（R03）過剰不要な照明を減らし、適宜操作を行った。										
										3-4	設備導入	燃焼設備	（R03）空調用熱源の電動力は、不要時には停止する等して、運転時間を削減する。										
										2	運用対策	変換合理化、イ照明・事務機器	貯湯槽の更新										
										3	運用対策	運転管理	宴会場等、不使用時の消灯を徹底										
										3	運用対策	抵抗等電気損失防止	外気温度、宿泊稼働、宴会利用等の需要に連動した熱源機器の発停・温度等の自動制御										
										4	運用対策	変換合理化、イ照明・事務機器	ｱｲﾄﾞﾙﾀｲﾑ（15：00～17：00）の、ﾚｽﾄﾗﾝ・厨房の消灯（不必要時のみ）										
										4	運用対策	エネルギーデータ管理	ピーク時間（14：00、18：00頃）の熱源機器の一時停止または減段										
										4	運用対策	エネルギーデータ管理	ﾊﾟｿｺﾝ、ﾌﾟﾘﾝﾀ、複合機等をｽﾘｰﾌﾟﾓｰﾄﾞのあるものに置き換える。										
ホテルアンビア松風閣		2856	2570	96.8%	856	32.2%	レ	96.8%	32.2%	3	設備導入	コージェネレーション設備	2021.1 コージェネレーション設備25KW×8新設										
										3	設備導入	空気調和設備											
										4	設備導入	空気調和設備											
ホテルウェルシーズン浜名湖	レ	4415	4283	97.0%	3230	73.2%				2-4	設備導入	照明設備	日中、夜間共に必要のない照明は入れず、自動点灯のものはタイマーの設定を変更し削減に努めた。										
										2-4	設備導入	空気調和設備											
ホテルクラウンパレス浜松	レ	3181	3100	97.5%	1835	57.7%				3	設備導入	照明設備											
										2	運用対策	変換合理化、イ照明・事務機器											
										2	運用対策	運転管理											
ホテルジャパン下田	レ	3337	3324	99.6%	0.658375787	0.0%				2-4	設備導入	照明設備											
ポリプラスチックス株式会社 富士工場		172598	190000	110.1%	181829	105.3%	レ	97.0%	93.6%	2-4	設備導入	照明設備	工場構内の水銀灯照明をLED照明へ置き換えた。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	工場周辺道路の歩道・路側帯・側溝のゴミ拾いやカーブミラーの清掃を実施した。（6月）						
										2-4	設備導入	電気使用設備	エアコン、モーター、ポンプ、ドライヤー、トランス等を更新する際、省エネに配慮した製品を選択した。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	富士山麓フナ林創造事業に社員5名が参加した。（4月）						
										2-4	運用対策	運転管理	日々変化する運転状況に応じて、8号ボイラー（全22台）の稼働台数や運転レートの調整を行い、効率の良い運転を維持した。										
本田技研工業株式会社ﾄﾗﾝｽﾐｯｼｮﾝ製造部 浜松工場		40257	46170	114.7%	31038	77.1%	レ	102.4%	98.9%	3	設備導入	電気使用設備	真空浸炭炉3,4,5,6号炉 冷却水送出ポンプのINV化を実施 38.5tonの刈り取り	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	森の整備は計画通り実施したが、工場見学者は0人となった	2-4	自動車通勤環境配慮計画書制度	R3年度5回に分けて111名が参画した			
										3	設備導入	照明設備	建屋照明の蛍光灯等をLED照明に置き換え実施 年間96.6tonの削減効果	3-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	全面中止	3-4	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	全面中止			
										2	運用対策	運転管理	—	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での脱化等環境保全となる行動を呼びかけ、行動につなげること。	新入社員教育26名、新任ﾘｰﾀﾞｰ教育16名予定通り実施						
										2-4	設備導入	空気調和設備	実行せず										